

1 多様な生徒が学ぶ大森高校定時制（在籍生徒に関する数字は平成27年5月1日現在）

- (1) 今年68年目を迎えた定時制高校です。（昭和23年に定時制課程を設置）
- (2) 現在、働きながら学ぶ生徒だけでなく、不登校や中途退学経験者、成人生徒、外国とつながりのある生徒（外国籍または両親等が外国出身）等、多様な学習歴や生活歴のある生徒が在籍しています。
- (3) 大森・蒲田地域、唯一の夜間定時制課程普通科の高校として地域の期待に応えて、このような多様な生徒に学びの場を提供するという役割を果たしています。
- (4) 学級数は7学級です（1クラス定員30名、2学年は1クラス）。生徒在籍数は1年27名、2年23名、3年28名、4年27名、計105名で、10代100名、20代3名、40代1名、50代が1名と幅広い年齢構成となっています。また、約8割の生徒が大田区から通学しています。

2 誰もが安心して学べる学習環境を確保し、基礎学力を定着させ、進路実現を応援します

- (1) 授業規律を重視し、毎日の授業での学習を大切にし、基礎基本の定着を図っています。
- (2) 長期休業日等に成績不振生徒や進学希望者等を対象とした補習・講習を実施しています。
- (3) 「わかりやすく、学力がついたと実感できる授業」の実現を目指し、授業改善を図っています。
- (4) 生活規律を重視し、校内・学校周辺を巡回し、喫煙防止指導を実施します。
- (5) 自他を認め、互いに尊重し協力しあうことを大切にし、いじめや暴力は絶対に許しません。
- (6) 進路希望に応じた丁寧な指導で生徒一人一人の進路実現を図ります。

3 国際理解・人権教育を推進しています

- (1) 国際交流部の活動、人権学習の日などの特色ある学校行事や日常の教育活動を通じて、多様な文化に対する理解を深め、自他を認め、互いに尊重し合う精神の育成を図っています。
- (2) 特色ある学校設定教科・科目を開講しています
 - ①教科「外国語」の学校設定科目（4科目）
韓国語コミュニケーションA・B、中国語コミュニケーションA・B
 - ②学校設定教科「国際理解」の学校設定科目（5科目）
日本語コミュニケーションA・B・C、外国事情、国際関係
 - ③学校設定教科「日本の伝統・文化」の学校設定科目（1科目）
現代世界と日本の文化

4 特色ある学校行事や部活動等、特別活動の充実を図っています

学校行事では文化祭、球技大会等、生徒会が運営する行事や人権学習の日、進路ガイダンス、平和の日行事など、小規模校はありますが、多様な体験・学習ができるように工夫し、学校の魅力づくりや仲間づくりの促進を図っています。

最近の部活動公式試合での主な実績（高体連定通部会<※を除く>）

ビーチバレー※<個人>	26年度	ビーチバレー（U-21）日本代表選手として世界選手権大会参加
	25年度	ビーチバレー（U-21）日本代表選手としてアジア大会参加
男子バスケットボール	22年度	都春季大会3位、21年度 都春季大会準優勝・全国大会出場
野球	22年度	都春季大会準優勝・全国大会出場